

[入試] 平成 26 年度大学院医学教育部入試 英語試験実施方法の変更について

修士課程（医科学専攻）及び博士課程（医学専攻）では、平成 26 年度入試（平成 25 年度に実施する入試）より、英語試験を従来の独自試験から、TOEFL-ITP 試験に変更して実施します。なお、博士課程（医学専攻）第 3 期入試については、従前どおり英語試験を独自試験で実施します。

英語の試験については、外部組織による英語試験のスコアが一定の基準を満たす場合は、スコアの提出をもって、受験に代えることができます。出願時にスコアを提出し、試験当日 TOEFL-ITP を受験することもできます。

●外部組織のスコアの種類（入学試験日より 2 年以内に受験したものが有効）

- ・ TOEFL-iBT
- ・ TOEFL-PBT または TOEFL-ITP
- ・ TOEIC または TOEIC-IP
- ・ IELTS

なお、TOEFL-ITP および TOEIC-IP については、本学で実施したものに限りません。

スコアの基準等の詳細は、各募集要項に掲載しますのでご確認ください。